

## 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウムについて

区では善福寺川において、水鳥に着目し、区民とともに多様な動植物が生息・生育・繁殖できる潤いと安らぎのある水辺環境を再生・創出することを目的として、善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業に取り組んでいます。

この事業の周知と区民意識の高揚を図るため、シンポジウムを開催したので報告します。

- 1 開催日時** 令和8年1月24日（土）13時00分～15時40分
- 2 開催場所** 勤労福祉会館 ホール（杉並区桃井四丁目3番2号）
- 3 参加者数** 150名

### 4 内 容

#### （1）活動報告

活動内容	報告者
・雨庭作り体験型ワークショップ	杉並区都市整備部土木計画課 ワークショップ参加者
・自然に配慮した河川整備	東京都第三建設事務所工事第二課
・善福寺川を守るために私たちにできること	杉並区立井荻小学校
・川ガキ復活講座	NPO法人すぎなみ環境ネットワーク 川ガキ復活講座受講生
・水辺とともに遅野井川の8年	遅野井川かっぱの会

#### （2）パネルディスカッション

テーマ：「善福寺川と生き物たちの共生を考える」

コーディネーター （進行役）	木原 秋好（元すぎなみ地域大学学長）
パネリスト （発言者）	須田 真一（東京大学総合研究博物館研究事業協力者） 西村 眞一（日本野鳥の会東京幹事） 佐藤 留美（NPO法人 Green Connection TOKYO 代表理事） 中谷 理彩子（遅野井川かっぱの会・善福寺川を里川にカエル会）

#### （3）その他（パネルロビー展示）

内容：事業概要、水鳥一斉調査(1/10実施)結果報告、女子美術大学作成歴代シンポジウムポスター、区におけるグリーンインフラの取組

### 5 その他

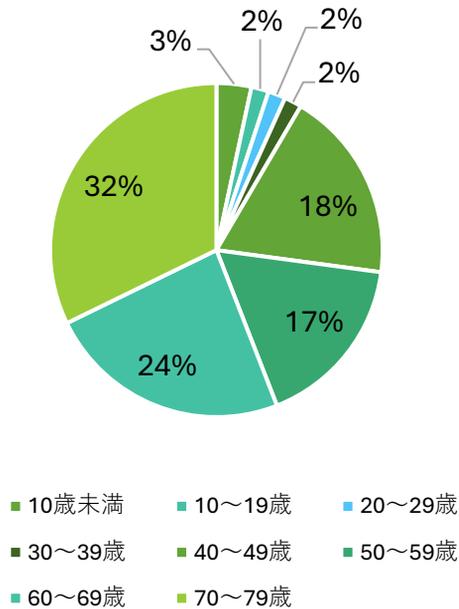
シンポジウムに関するアンケート結果：別紙のとおり

# シンポジウムに関するアンケート結果

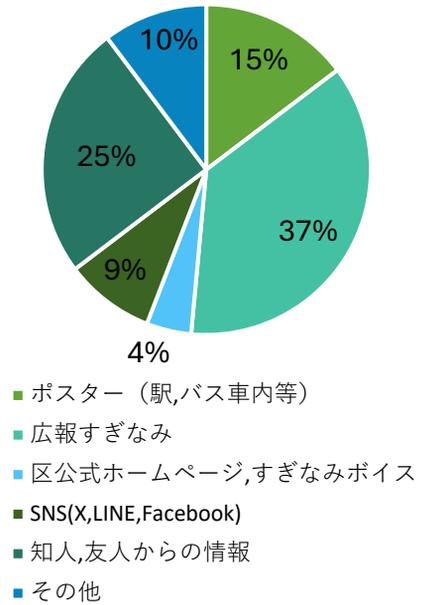
## 【アンケートの概要】

対象者 150人（来場者） 回答者数 59人 回答率 39.3%

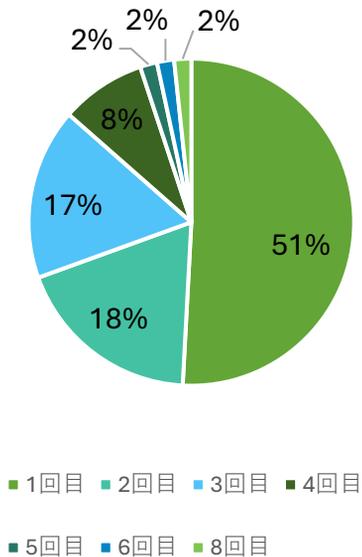
### Q:年齢



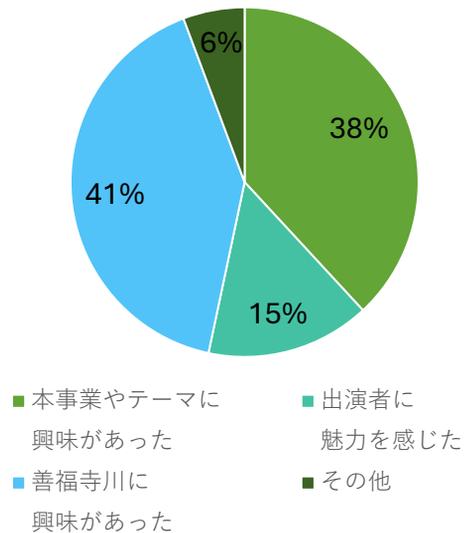
### Q:シンポジウムを知ったきっかけ



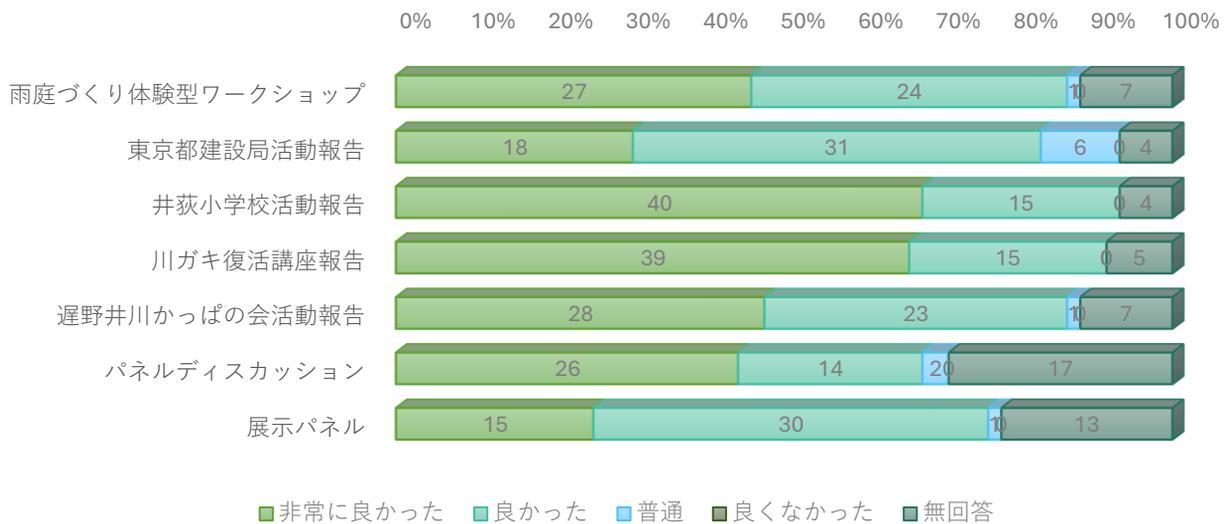
### Q:シンポジウムの参加回数



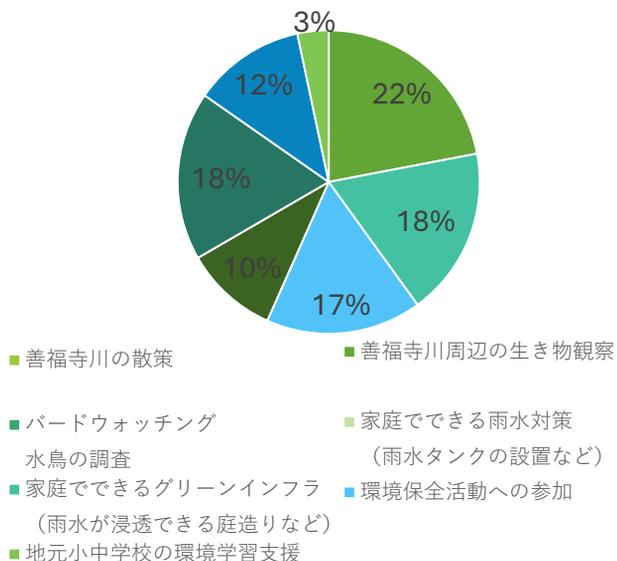
### Q:シンポジウムへの参加理由



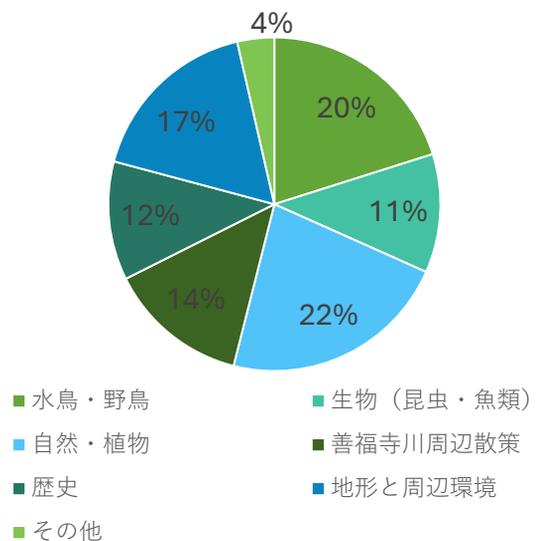
## Q:シンポジウムの評価



## Q:シンポジウムを見て取り組んでみたいこと



## Q:シンポジウムで取り上げて欲しいテーマ



## 自由記述

### Q:シンポジウムの進行や構成について

- ・善福寺川に関わりのあるスピーカーばかりでとてもリアルな話が聞けた。
- ・子供たちの発表が素晴らしく、もっと沢山の人に聞いてもらいたいと思いました。
- ・テンポよくいろいろな発表があって飽きませんでした。

### Q:善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業に対する意見について

- ・多くの区民に広げていただきたい。
- ・以前より川が綺麗になったと感じています。とても素晴らしい事業だと思います。
- ・今後、末永くこの事業が続いて欲しいと心から願っています。

### Q:女子美術大学に制作を依頼したポスターについて

- ・いつもすてきです。
- ・かわいらしく魅力的なポスターに毎年癒されています。来年はどんな水鳥か楽しみです。
- ・イベントに行ってみたくなるようなポスターでした。